

## いなべ警察署協議会議事録

令和4年度第2回いなべ警察署協議会	
日時 場所	令和4年10月3日（月）午後1時30分～午後3時30分 いなべ警察署大会議室
出席者	1 警察署協議会委員 6名 辻定委員、土岐まゆみ委員、二井弘樹委員、服部邦夫委員、三林孝夫委員、渡邊泰子委員 2 警察署 7名 署長、副署長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、交通課長、警備係長
傍聴者	なし
公開・非公開の別	公開
<b>議 事 概 要</b>	
1 管内の治安概況説明（警察署長） (1) 刑法犯発生・検挙状況 「管内で発生している刑法犯のうち、夜間の侵入盗が増加傾向にある。また、自転車盗の発生も多く、そのほとんどが無施錠での被害であることから、施錠の呼び掛け等の防犯対策に取り組んでいる。」旨説明した。 (2) 交通事故発生状況 「昨年同期と比較して人身事故は減少しているが、物損事故は増加傾向にある。」旨説明した。 (3) 災害発生状況 「過去には、土石流の発生により住民が避難したことや集中豪雨の発生によりアンダーパスが冠水したことでの死亡事故などの災害が発生している。危険箇所の確認など、市・町の自治体や関係機関と連携し、大規模災害の発生に備えた対策を進めている。」旨説明した。	
2 前回の意見・要望等に対する回答（交通課長） (1) 砂川橋南詰交差点の信号機撤去について 「砂川橋南詰交差点においては、交通調査の結果、ピーク時の交通量は少なく、横断歩行者はほとんどいない状況を確認した。このことから信号機の設置基準を満たしていないと判断した。また、付近住民に対し、信号機撤去に関する意見を回覧板等を通じて調査した結果、特に反対意見はなかったことから、信号機撤去の手続きを進めることとしている。」	

なお、信号機撤去後は、南北を一時停止規制にするとともに、安全対策として交差点中央部に交差点であることを強調するクロスマーク表示を施す。」旨説明した。

(2) **黄金大橋南交差点等の夜間における信号周期等の見直しについて**

「見直しの要望があった藤原町坂本地区の交差点の信号（黄金大橋南、山口、本郷、本郷南口交差点）について夜間調査を実施した結果、山口交差点の信号機は感知式、それ以外の交差点の信号機は点滅運用となっていることが確認できた。いずれの交差点にあっても、交通量は少ないことから信号機の運用方法（周期）の変更を検討する。」旨説明した。

(3) **北勢町東村（新貝）交差点の一時停止の交通指導取締りの強化について**

「今後の交通指導取締り活動の参考とする。」旨説明した。

(4) **動物注意の標識の設置について**

「道路管理者に対し、動物との接触事故が多い道路や、動物が出現しやすい道路に動物注意標識の設置要望があったことを説明し、設置を依頼した。」旨説明した。

(5) **ほくせい保育園付近の交差点への信号機の設置について**

「この付近は交通量が少なく、通園時間帯以外は歩行者も少ないので信号機の設置基準を満たさない。よって、信号機の設置に代わる安全対策として、道路管理者に対し『この先歩行者注意、スピード落とせ』等の路面表示の施工を依頼する。」旨説明した。

**3 協議内容**

**警察と関係機関等の連携について**

<委員> ひきこもりの就労支援活動や不登校の学習支援活動を行っているが社会復帰に向けたサポートは必要であり、犯罪抑止の観点からも警察と関係機関等との連携が大切である。

**4 警察署長謝辞**

**5 警察活動の紹介**

(1) **警察の災害警備活動について**

模擬信号機や災害装備資機材を活用した警察の災害警備活動について説明した。

(2) **藤原地区砂防ダム視察**

備 考	報道関係 1 社 1 名
-----	--------------